



自然とエネルギー、食と健康、人と人をつなぐ。

地域主導型事業プロジェクト

# コネクトタウンいすみ

CONNECT-TOWN ISUMI

※コネクトには、「繋げる」の他、「ご縁のある」といった意味もあります。



自然  
エネ  
ルギ  
ー  
は  
じ  
め  
ま  
す。  
。



ソーラーシェアリング



地中熱



木質バイオマス



『食とエネルギー、そして健康を自給できる地域』を提案する  
**いすみ自然エネルギー推進協議会**

※『いすみ自然エネルギー推進協議会』は、環境省『平成25年度地域主導型再生可能エネルギー事業化検討委託業務』の採択を受け、2013年10月に設立された団体です。

お問合せ先  
NPO法人 いすみライフスタイル研究所内  
いすみ自然エネルギー推進協議会 事務局：山本  
inq-inec@isumi-style.com

# 『地域主導型事業』プロジェクトとは？

『地域主導型事業』の目的は、地球温暖化の抑制、里山等の環境保全を始め、最終的には『地元でお金が回る・雇用を生む仕組み』を創出することです。



## 地域主導型事業プロジェクト《コネクトタウンいすみ》シナリオ第1期～第2期

### ●第1期 (私有地を活用した低圧ソーラー発電施設の設置・運営)

- 【1】私有地A 低圧ソーラー発電 50KW弱程度 (ソーラーシェアリング)
- 【2】私有地B 低圧ソーラー発電 50KW弱程度 (ソーラーシェアリング)
- 【3】私有地C 低圧ソーラー発電 10KW程度 (ソーラーシェアリング)
- 【4】他私有地を含め目標トータル 1,000KW以上 (主にソーラーシェアリング)

◎既に、幾名かの私有地 (いすみ市内) の協力を確認しています。



@ソーラーシェアリング (耕作地を維持しながら上空で発電するシステム)

### ●第2期 (地中熱及び小規模木質バイオマス施設の建設・運営)



@地中熱施設

@木質バイオマス施設

@ペレット